

これからの台風シーズンに備えて

地球温暖化等の影響と思われる、記録的な大雨で、大規模な土砂災害で多くの生命が奪われた広島県。局地的な大雨は全国どこでもありえます。

土砂災害が起きる可能性のある危険個所が埼玉県には四二一九カ所あり、危険個所のうち土砂災害防止法に基づき警戒区域に指定されているのは二九九二カ所 指定率71%。警戒区域に指定されると、市町村は

土砂災害から身を守る

皆野町のハザードマップをもらい、地域の土石流危険渓流や地滑り危険個所を知っておきましょう。前兆現象があったら早めの避難。

◎土石流・がけ崩れの前兆現象

- ・山鳴り・地鳴りがし、立木がさける音、小石がぶつかる音がする。
- ・腐った土の匂いがする。
- ・崖から濁った水が湧き出す

住民への危険周知や避難体制の整備が義務付けられます。

埼玉県では土石流危険個所、地滑り危険個所は、JR八高線以西の秩父、飯能地域に集中しています。

8月27日埼玉新聞より

皆野町では、昨年土砂災害防止法に基づき現地調査が行われました。

すでに調査は終了して、その結果に基づき報告書を作成中で、説明会は二年後。二〇一四年八月秩父県土整備事務所に問い合わせ

ハザードマップの活用を



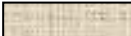
皆野町では、平成二十一年に地震ハザードマップが各家庭に配られました。内容は主に地震対策が中心ですが、各地域ごとの避難場所が明記されています。

、土砂災害に対する心得、土砂災害に備えて、大雨注意報、警報の発表基準等々が載っています。

*皆野町全体の地図に下記の表に

あるように①土石流危険渓流②急傾斜崩壊危険個所③地滑り危険個所がカラーで記号で表示され一目でわかるようになっていきます。是非自分の家の周りを見て、ご家族で確認されてはみてほしいでしょうか。

防災マップに表示されている

土砂災害危険個所	
	土石流危険渓流
	急傾斜崩壊危険個所
	地すべり危険個所

マップが配布された後、町に転入された方が「もらっていない」と聞きました。又、無くされた方などにマップが届くよう行政にお願いします。

広島県の災害からの教訓に学び、早めの情報・警報、日頃の備えが災害には大事です。

“何とかして”

旧日野沢小

ちょうど一年前「みんなの民報」に旧日野沢小学校卒業生の方からの投稿「母校が泣いている。何とかして下さい。」を掲載しました。再び、卒業生の方から旧日野沢小の状態を聞いたので行ってみました。校舎の前の庭は草がのび放題。校舎の中はあいかわらず荷物が積みまれているように見えます。契約書には「地域の活性化に寄与する」そんな文言が入っていますが、それには程遠い状態です。本当に何とかして！



